

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社近藤紡績所					
代表者名	氏名	近藤 大揮	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	愛知県名古屋市中区丸の内2-18-25 丸の内KSビル8階					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	11 繊維工業				
主たる事業の概要	綿糸製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,517	2,466	1,522	1,951	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,631	4,538	2,802	3,589	
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	
自動車の台数	台	0		0	0	
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	0				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	近藤紡績所大町工場 施設課にて閲覧 閲覧可能時間 9:00～16:00 担当部署 施設課 連絡先 0261-23-3511 内線33
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

生産の効率化による無駄のない操業を目指し、省エネルギーの推進や最新の省エネ機器の導入検討により温室効果ガス排出削減に取り組む

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

本社

代表取締役社長  
|  
マテリアル製造部

事業所

大町工場長  
|  
温暖化対策責任者  
(工務課長代理)  
|  
報告書提出担当者  
温暖化対策担当者  
(施設課)

#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネ・省コスト委員会  
1回/4カ月

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,631	t-CO <sub>2</sub>	実出来高	2.55	単位	千t
2019年度	調整後排出量	4,631	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	1,816.08	t-CO <sub>2</sub> /	千t
目標年度	目標排出量	4,538	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	1,779.76	t-CO <sub>2</sub> /	千t
2022年度	目標削減率	2.00	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に関する説明	照明器具のLEDランプへの交換継続、また生産効率の良い機台との入替及び省エネ活動の継続						
第一年度	排出量	2,802	t-CO <sub>2</sub>	実出来高	1.46	単位	千t
	削減率	39.49	%	原単位	1,919.18	t-CO <sub>2</sub> /	千t
2020年度	調整後排出量	2,802	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-5.68	%	
	削減率	39.49	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルス感染症による売上の減少及び在庫増加への対処として休業の実施や、一部の操業ライン停止をおこなったため、減産による出来高減少に伴い排出量が減少した。 また、減産期間中には新機台への入れ替えに伴う試運転等、生産に関しない作業を多くおこなっていたため原単位としては5.68%の増加となった。						
第二年度	排出量	3,589	t-CO <sub>2</sub>	実出来高	1.93	単位	千t
	削減率	22.50	%	原単位	1,859.59	t-CO <sub>2</sub> /	千t
2021年度	調整後排出量	3,589	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-2.40	%	
	削減率	22.50	%				
排出量等の増減理由	操業日数はコロナ以前の水準近くまで回復したが、週一回、部分操業（通常負荷の3～4分の1）となり出来高の回復には至らず原単位は増加した。 工場内機台レイアウト変更の為、機台移設の為の生産停止による出来高減少と試運転に伴う生産に寄与しない動力使用による原単位の悪化。						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	実出来高		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		単位	
2019年度						t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		単位	
						t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		単位	
						t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		単位	
						t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	350602	受電力率の管理	2020～ 2022		2020～ 2021	
2	エネ起	350604	負荷率の管理	2020～ 2022		2020～ 2021	
3	エネ起	360702	ファン及びブロアの運転管理	2020～ 2022			
4	エネ起	360705	コンプレッサの保安全管理	2020～ 2022		2020～ 2021	
5	エネ起	360752	コンプレッサ吸気温度上昇の抑制	2020～ 2022		2020～ 2021	
6	エネ起	370706	電動力応用設備の管理	2020～ 2022			
7	エネ起	380701	照明設備の運用管理	2020～ 2022		2021	
8	エネ起	380752	LEDの導入	2020～ 2022	7	2020～ 2021	67
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,631	1	2,802	1	3,589		
1,500k1未満								
合計	1	4,631	1	2,802	1	3,589		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	
CH <sub>4</sub>	0	0	0	
N <sub>2</sub> O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF <sub>6</sub>	0	0	0	
NF <sub>3</sub>	0	0	0	
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	0	0	0	
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>1. 工場内蛍光灯器具の配線改造実施、蛍光灯→LEDランプ化 (1190灯)</p> <p>2. 変圧器容量ダウン (1000KVA→500KVA)</p> <p>3. 開発梳棉室の照明配線改造 (二部屋を一部屋毎に点灯及び消灯可能とした)</p>
---